

議事概要

会議の名称	第 6 回三軒茶屋駅周辺まちづくり検討委員会
開催日時	令和 3 年 6 月 2 9 日 1 8 時 3 0 分 から 2 0 時 0 0 分まで
開催場所	世田谷区民会館別館 三茶しゃれなあどホール 集会室(スワン+ピーナス)
出席者 (敬称略)	【学識経験者】坂井文、寺内義典、杉浦久子、萩野正和、中島智人、曾田修司 【地元有識者等】久慈正幸、吉田亮介、堀江鉄拡 【世田谷区】副区長(都市整備政策部担任副区長)、技監、世田谷総合支所街づくり課長(世田谷総合支所長代理)、政策経営部長(オンライン)、生活文化政策部文化・芸術振興課長(生活文化政策部長代理)(オンライン)、経済産業部長、都市整備政策部長 (1 6 名)
議 題	1 開会 2 議事 (1)(仮称) 三茶のミライ (三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画) 素案について 3 報告・確認 (1) 今後のスケジュールについて 4 その他 5 閉会
議事内容	1 議事結果 (仮称) 三茶のミライ (三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画) 素案について ・本委員会での意見、指摘を事務局で整理する。整理後は委員長に確認いただき、素案として取りまとめる。 計画策定について ・地域の方がまちづくりに参加できる機会や取組みを検討していく。 2 委員からの主な意見 (仮称) 三茶のミライ (三軒茶屋駅周辺まちづくり基本計画) 素案について ■ 第 1 章 ・ p5 の「三茶のミライ」の位置付けの中で「9つの未来像実現に結び付くまちの空間デザイン」の位置づけを示すことも考えられる。 ■ 第 2 章 ・未来像 1 に関する記載の中で、「ハードとソフトの一体化」という考え方から、ハードを強調した表現を変更してはどうか。 ■ 第 3 章 ・第 2 章同様、未来像 1 に関する記載の中で、「ハードとソフトの一体化」という考え方から、ハードを強調した表現を変更してはどうか。 ・ p24 「新しい取組みとなる可能性のあるアイデア」がまちづくり会議での意見から整理したものであるということをもう少し強調してはどうか。 ・ p25 の「まちの空間デザインの考え方と整理方法」は文章で理解できるが、図表では内容が伝わりにくいのではないか。 ・ p26 の「9つの未来像におけるまちの空間デザインに関する取組み表」に

について、未来像 9 についても他の未来像と同様の形式とし、注記の内容を記載してはどうか。

- ・「9つの未来像実現に結び付くまちの空間デザイン」の内容を第4章の「ソフトとハードが一体となったまちづくり推進プロセス」に移動したら文章の流れとしてよくなるのではないか。

■ 第3章（代案）

- ・4（1）について、「まちの空間デザイン」の定義を結論と合わせて図示してしまっているため分かりにくいのではないか。

■ 第4章

- ・p29「参加と協働による持続可能なまちづくり」において、まちづくりに参加しようとした際、どのような感じで参加できるのかイメージできるような表現が最初にあるとよいのではないか。

計画策定について

- ・この計画について、策定から5年先を見据えているのであれば、地域に住んでいる方の意見や希望を聞くとともに、まちづくりに参加できる機会や取り組みを検討していく必要があるのではないか。
- ・まちを活性化していくなれば、商店街のこともより考えていく必要があると考える。